



5月号の目次

4年ぶりに分列行進に参加 ～最上町幼年消防クラブ～

「火の用心！」と言って歩く、あたごこども園と大堀保育所の園児たち。消防団大演習で向町商店街を4年ぶりに行進しました。防火の誓いも述べ、地域の防災を担う一員として仲間入りました。

消防団の活動 P.2～3

ウェルネスメッセージ P.6～7

くらしの情報 P.12～15

特集 消防団の活動

自分たちの地域は
自分たちで
守る！

自らの地域を守るため、仕事を持ちながら火災予防に努め、もしもの時にはそれに対応する「消防団」。今回は消防団の活動を紹介し、4年ぶりに開催された「春季消防大演習」についてお伝えします。

最上町の火災件数

	H30	R1	R2	R3	R4
火災件数	3	5	5	2	5

※風水害、雪害等は含まず

町内において、この5年間で、平均4件程度の火災が発生。

最上町の消防団

「消防団」は、市町村の消防機関です。しかし、消防署員とは違い、消防団員は町の特別職ではあるものの普段は別の仕事をしている人がほとんどです。「自分たちの地域は自分たちで守る」という使命感のもとに活動しています。

当町には、地区ごとに12の分団が存在し、町内で火災などが発生した場合に出動し、消防署員とともに消火活動などを率先して行ないます。

災害や火災への対応

消防団の活動で期待されていることは、「地域との密着性」と「即時対応力」だと言われています。最上町で想定される災害は河川氾濫や土砂崩れ等があげられます。

災害で記憶に新しいのは平成30年の線状降水帯発生による最上小国川の増水です。この時も消防団員は、避難する際の誘導などを行ないました。避難者がスムーズに避難できるのは、消防団員が日ごろから地域とのつながりを密接にしているからです。

昨年は2件の住宅火災と1件の山林火災に消防団が出動しました。火災などでは消防署員と同じくらいの早さで火災現場に駆けつけてくれます。

訓練と活動

地域防災の中核として様々な場面で活動している消防団員。8月には、町内一斉の防災訓練と合わせ、町内三地区（東地区、中央地区、西地区）において、火災を想定した大規模な「火災防ぎよ訓練」を行なっています。小型ポンプをはじめとする機械、器具の操作及び使用法の確認や、火災現場での指揮命令系統の確認、各関係機関との連携など本番さながらの実践的な訓練を行ない、火災の際には、迅速かつ安全に消火活動に当たれるよう準備しています。

また、火災の予防活動として春や秋など、空気が乾燥している時期に、地域を巡回し広報活動を行なっています。

現状と「これから」

全国の統計を見ると消防団員が激減しています。昭和40年代の全国の消防団員数は約133万人に対し、令和4年度では約78万人とおおよそ半減。こうした傾向は当町においても例外ではありません。グラフ（P.3下段左）を見ると18〜30歳の団員数が平成24年から令和3年までの期間で、半数に減りました。少子高齢化の影響もありますが、町外に仕事を持っている方や、仕事が忙しく消防団活動に参加できないことも、新規加入を難しくする理由となっています。

4年ぶりの開催となった「春季消防大演習」



5月3日、4年振りとなる町消防団春季消防大演習が行なわれました。第一会場となった向町商店街では、幼年消防クラブの皆さんが防火の誓いを披露。その後、二戸団長を先頭に威風堂々の分列行進が行なわれました。引き続き、会場を最上中学校グラウンドに移し、通常点検と小隊訓練が行なわれ、統率のとれた訓練内容に会場から大きな拍手が送られました。

また、最上中学校吹奏楽部による記念演奏も行なわれ、見事な演奏で会場をより一層盛り上げてくれました。

久々の開催に感謝 予防消防で安全な まちを目指す



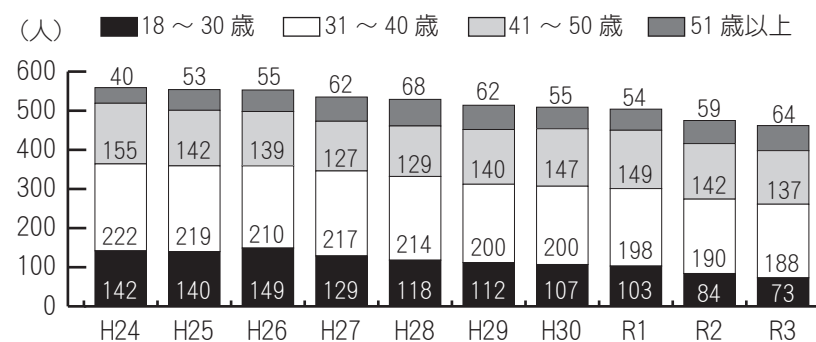
最上町消防団長 二戸孝芳

新型コロナウイルスの影響により4年ぶりの開催となった大演習ですが、消防団の皆さんのご協力と最上中吹奏楽部の演奏により、大変盛り上がりしました。誠に感謝申し上げます。

今後の消防団の活動は、「予防消防」の取り組みを一層強化し、安全な最上町に住み続けられるよう防火、防災の広報活動を各地域で行なってまいります。

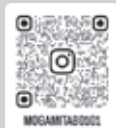
また、若い消防団員が各地区に入ると消防団活動の活性化につながります。入団して我々と共に最上町を守りましょう。

最上町の消防団員数の推移



地域で「安心」「安全」に過ごすためには消防団の活動と、そこに住む人たちの協力が非常に大切です。団員数が少なくなつた今、自分たちの地域は自分たちで守れるように、消防団だけでなく、一人ひとりが日頃から火災予防、災害の備えに努め、地域一体で自主防災が行なえるようにしていきましょう。

最上町魅力発信の
Instagram
を見ることができます！



地域おこし協力隊通信

都会からUターンし、久々の冬の厳しさに怯む毎日でしたが、毎日元気に活動しています。

昨年11月に着任し、活動を続けて約半年。私は町内の飲食店と農家さんへの取材を行なっています。各飲食店への取材ではそのメニューが出来るまでの歴史や思いがあることを知り、そこにかける熱い思いにいつも感動しています。その奥深さや素晴らしいさを、より多くの町内外の方々に知っていただけるように、引き続きSNSで情報を発信していきます。

さて、町内では農作業シーズンを迎えました。先日、3組の農家さんに協力いただき、農作業の手伝いを行ないながら取材しました。これが想像以上に過酷。人生初の

米作りに熱い思い



こんにちは！今月号は菅大智です！



「稲の種まき」、「苗箱をビニールハウスに運ぶ作業」を行ない、虚弱体質な私は翌日しっかりと筋肉痛になりました。しかし、いい経験もでき徐々にいい運動もでき、いい勉強にもなりました。

今回お世話になった農家の皆さんは、お米の国際大会での受賞経験や、山形県からも表彰されるなど実績のある方々です。皆さんに共通していることは、消費者の健康と自然環境を考慮している点。米作りに賛同するご友人の方々も集まり、皆さん親切に教えてくださいました。『お米の量が採れなくても、食の安全を第一に。お客様の思いに応えたい。』農法によって一長一短はあると思いますが、ここには次世代に向けた食と命を考える人々が集まっています。熱い思いが込められているお米。無事にお米が収穫出来る頃、私も大切なことが学べるように頑張ります。

集 落 支 援 員 だ よ り



大堀地区
井上 あゆみ 支援員

大堀地区の集落情報交換会



大堀地区の集落情報交換会の様子

今回は大堀地区コミュニティ推進会議の特色ある取り組みの一つである「集落情報交換会」を紹介します。この事業は、集落の課題解決や集落間連携の推進に向けた情報共有を目的に、大堀地区の13集落から年に2集落が選ばれ開催されています。

事前に、支援員が集落への聞き取り調査を行います。人口・世帯数などの基本的なことから、地域で抱える悩みや課題、集落自治活性化応援交付金の活用状況などをお伺いし、当日の情報交換会の資料をまとめています。

前回の情報交換会では、若い方が積極的に集落の役員を担っていることについて、「いずれは自分の番、ならば今から参加したいと考えて引き受けている」という発言や、スムーズな自治会活動を行なえるように区長と自治会長の2人体制に変更した結果、より多くの活動に取り組めるようになったなど、前向きな意見や取り組みが共有されています。

この取り組みに限らず、より良い集落活動へつなげるお手伝いができればと思いますので、地域の困りごとなどありましたら井上までご連絡ください。

美味しいご飯を提供するための 新たな施設が完成！

新年度がスタートして一カ月余りが経過しました。新一年生も少しずつ学校の生活に慣れ、楽しく学習に取り組む姿が見られます。子どもたちの元気のもと、食事は、「早寝、早起き、朝ごはん」は子どもたちの合言葉です。そして、学校での元気な活動を引き出すのは、おいしい給食です。最上町給食センターでは、子どもたちが健康やかに成長できるように栄養バランスを考え、安全でおいしい食事を提供しています。そんな給食センターに頼もしい味方が増えました。それは新しい炊飯施設と、より一層の安全を確保するためのアレルギー食対策室です。

町の学校給食にご飯を提供していた町内の炊飯工場が、設備の老朽化等により業務を終了し、この3月までの一年半ほどは鶴岡市にある炊飯工場から、ご飯を届けてもらいました。遠方からの配達でしたが、雨や吹雪の日も片道90分の道のりを一度の遅配もなく、提供してくれました。

さて、新しく完成した炊飯施設は、最大で約900

人分のご飯を炊くことができ、町内で発生した災害への炊き出しにも対応することができそうです。また、炊き上がりから配膳までの時間も短いことから、温かくて、おいしいごはんが提供できるようになりました。

給食無償化にむけて

「物価が高騰しているの、給食費も上がるのではしょうか？」という声が聞かれます。多くの食材が2〜3割程度値上がりし、各世帯から集金した経費だけでは従来通りのメニューを提供することはできません。ですが、上昇した分の食材にかかる経費を町で負担し、給食の質を下げずに提供しています。

国では、給食の完全無償化も検討しているの、いざ実現することと思いますが、最上町では既に、給食の一部無償化を進めています。

また、最上町で生産される豊かな農畜産物を使った新たなメニューを提供することにより、子どもたちの郷土愛がさらに高まることを期待しています。



③ 学校に給食が届いたら、児童みんなで教室に運びます！
1年生たちも力を合わせて頑張ります！



② 調理員さん達が、各学校・学級分に炊きたてのご飯や出来立てのおかずを分けます！
(↑炊きたてのご飯)



① 朝から子どもたちのために調理を始めます！
(↑新しい炊飯施設)



④ 盛り付けはもちろん、1年生も自分たちで！



⑤ みんなで美味しい給食にたどり着きました！



給食美味しー

END



給食の調理開始から子どもたちが食べるまでをお伝えします
※向町小学校1年生が出演しています★



ジェネリック医薬品の利用にご協力願います

医療費が増えると家計に影響を与えるだけでなく、皆さんが納めている保険料（税）の引き上げを招きます。ジェネリック医薬品への切り替えにより、医療費の増加を抑えましょう。ジェネリック医薬品とは、新薬の特許が切れた後に販売される医薬品のことで、特徴は次のとおりです。

①新薬と同じ有効成分、効能、効果なので、効き目は新薬と同様です。

②ジェネリック医薬品は新薬と同じ品質基準のもと製造されています。厚生労働省の承認基準を満たしているため、安心して使用できる薬です。

③ジェネリック医薬品は新薬と比べ開発費がかからないので、値段が3割～5割程安くなります。

利用については、医師や薬剤師に相談してください。 ○お問い合わせ 医療介護保険室（内線609）

子宮頸がんワクチンについてのお知らせ

ワクチン接種をお勧めする取組みを差し控えていた期間に、定期接種の対象であった方へお知らせします。接種に必要な書類はすでに送付していますので、希望する方は期間内に接種ください。

なお、書類を紛失した方やご不明な点等ある方は、右記までご連絡ください。

対象者：最上町に住所を有する、
平成9年4月2日から平成19年4月1日に生まれた女性

※注意※ 転出後は、最上町の予診票を使用することはできません。

接種期間：令和4年4月1日から令和7年3月31日

○お問い合わせ 健康づくり推進室（内線606）

「認知症になっても安心して暮らす ことのできるまちづくり」を目指して！

認知症は脳の病気で、もの忘れ（記憶の障害）やこれまでできたことができなくなる（遂行機能の障害）等、様々な障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態のことをいいます。認知症は、早く診断し、早い段階から適切な治療を行うことで、症状が改善したり、進行を遅らせたりすることができ、健康に過ごせる時間を長くすることができます。



認知症の相談窓口

「地域包括支援センター」は、認知症が疑われる人や介護に関する悩み、健康、生活に関する悩み等の相談窓口です。「どこに相談するのかわからない」といったお悩みも、まずはご相談ください。65歳未満で発症した若年性認知症の方の相談も対応いたします。

また、「地域包括支援センター」には認知症地域支援推進員（※）を配置しています。

（※）『認知症地域推進員』とは地域の実情に応じて医療機関・介護サービス事業所・地域の支援機関をつなぐ役割を担い、認知症の方やその家族を支援します。

認知症に関する事業について

- ・介護予防教室
- ・認知症サポーター養成講座
- ・もの忘れ相談
- ・認知症カフェ事業
- ・認知症初期集中支援チーム事業
- ・徘徊高齢者おかえり安心登録事業等



△認知症サポーター養成講座の様子



△介護予防教室の様子

◎介護や認知症に関する相談、事業の詳細に関するお問い合わせ先
地域包括支援センター
（内線602）

5月31日は 世界禁煙デー



～受動喫煙をなくそう～

○お問い合わせ 健康づくり推進室（内線608）

世界保健機関（WHO）は、5月31日を「世界禁煙デー」とし、喫煙しない社会づくりを目指しています。タバコの煙に多く含まれる体に悪い物質（ニコチンやタールなど）は、喫煙者自身が吸う煙だけでなくタバコから立ち昇る煙や喫煙者が吐き出した煙にも、多く含まれています。喫煙していない人が、周囲のタバコの煙を吸ってしまう状態を受動喫煙といいます。

厚生労働省の調査では、受動喫煙によって病気が起こるリスクは、脳卒中は1.3倍、肺がんは1.3倍、心臓の血管の病気である虚血性心疾患は1.2倍、乳幼児突然死症候群は4.7倍と推計されています。タバコの煙や受動喫煙の悪影響について正しく理解し受動喫煙を防止していく事が重要です。町では、多様な年代が集まる集落公民館の受動喫煙対策を確認し、希望する場合周知する掲示物の作成を行ない、令和4年度は15ヶ所に配布しています。今後も啓発とともに、施設における受動喫煙防止の体制づくりを強化していきます。また、禁煙したい方は是非右記までご連絡下さい。受動喫煙をなくすため、この機会に禁煙に関する意識を高めていきましょう。

ウェルネス豆知識

医食同源？

「医食同源」という言葉は、食と食は同じ源であると言う事ですが、そもそも「薬食同源」と言われていました。つまり薬は食べ物と同じものから取れると言う事です。「食は命であり、食を間違えれば病気になる、病気になるのも食を正しく取れば病気が治る」と言った思想が東洋医学の基本とも言えると考えられます。

この「医食同源」と同じ考えから料理を作る事を「薬膳料理」と呼んでいます。これは、食品の中で体を温めたり、内臓の働きなどを高めたりする材料（生薬等）を使って料理を作ること、健康管理を目的としたり、体調が悪い時の滋養強壮に用いたりします。ただし、生薬だからなんでも一緒に料理しても良いとは決して言えませんので、注意して下さい。

「医食同源」あるいは「薬食同源」という言葉は、中国の古くからのものと思われませんが、本当は、昭和40年代に日本人が香港の人の文章を訳す時に当てはめた造語だったという説もあります。また、「薬膳」も中国の後漢の時代には、煎じた薬を配膳する意味でしかなかったものが、昭和40年代後半に今の意味での薬膳になったと言われています。

山形県トヨタ会から 国スポへ協賛車両が提供されました

令和6年2月21日から赤倉温泉スキー場で開催される、第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会「やまがた雪未来国スポ」の最上町実行委員会に対して、山形トヨタ会より協賛車両「ノア」の提供を受けました。

山形県庁において協賛車両受渡式が行われ、最上町実行委員会へ山形トヨタ会会長よりビッグキーが手渡されました。協賛車両は「やまがた雪未来国スポ」の広報活動、国スポの準備作業に活用されます。



もがみ桜祭りが3年ぶりに開催されました

4月30日、最上町役場駐車場を会場にもがみ桜祭りが開催されました。3年ぶりの開催となった今回は、露天商約10店舗ほど出店し、大いににぎわいました。



桜祭りジョギング大会の様子



全国の舞台で最上中学校 柔道部が「マナー賞」受賞

3月25日から2日間にわたり、埼玉県武道館で開催された「柔道マガジン杯全国中学校柔道大会」に、最上中学校柔道部が出場し、「マナー賞」を受賞しました。

マナー賞は大会を通じて最も礼儀正しかったチームに贈られる賞で、礼儀正しさを大切にする柔道にとって大変名誉な賞です。大会の結果は惜しくも予選リーグで、東海大相模中（今大会優勝校）、報徳学園中に敗れ、上位進出を逃しましたが、全国の舞台で礼儀正しさの頂点を極めた最上中柔道部の今後の活躍に期待です。



青年農業士に認定 最上町の農業を盛り上げたい

4月20日、令和5年度山形県農業士の認定並びに認定証交付式が山形県庁で開催され、海藤鷹さん（細の原）が、県の青年農業士に認定されました。

海藤鷹さんは、平成27年から新規就農者として、トマト栽培を中心として経営しており、今後期待される町の農業の担い手です。「最上町は中山間地であり、農業経営において課題も多いですが、他の農家のみなさんと共に一致団結して地域農業を盛り上げていきたいです。」と抱負を述べられました。今後の更なるご活躍をご期待申し上げます。



※山形県青年農業士は28歳から40歳までの「地域農業のリーダーになろうとする意欲と目標を持ち、将来、農業で自立し、農業経営に意欲的に取り組む青年農業者」を認定する制度です。

美しい音色にうっとり

満沢一区サロン活動（細の原公民館）で、地元木材で製作した創作弦楽器によるミニコンサートが行われました。演奏者は十数年前から町と交流し、子どもたちに楽器製作や演奏を指導する「木と音の会」代表の泉谷貴彦先生をはじめ、町内有志で結成された「森の楽器の会」メンバーら計6名で、参加者はその美しい澄んだ音色に聞き入りました。サロンならではの近い距離間でコミュニケーションも弾み、最後は文部省唱歌「朧月夜」の伴奏に合わせて全員が楽しく合唱しました。



紅梅荘・最上ふれあい学園
やすらぎ・さくら

急募！ 職員募集

若い世代・子育て世代・中高年世代のニーズに合わせて働けて、やりがいを感じられる仕事です。ご応募お待ちしております。

〈募集職種〉 介護員、支援員、看護職員、調理員
〈採用人数〉 3～4名（正職員・臨時職員 等）
〈待遇〉 社会保険、通勤手当給、夜勤手当（1回5千円）
退職金制度、資格取得助成制度等

★賞与年2回（正職員4.4ヶ月以内、臨時職員3ヶ月以内）
★処遇改善手当（昨年度実績45万円以内）
↳ 職種・資格に応じて支給します。

お問い合わせ
社会福祉法人豊寿会 法人事務局：紅梅荘 担当 / 石山
（〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町73-3）
TEL：0233-43-3661 / FAX：0233-43-3663
※お気軽にご相談、ぜひ一度見学においでください。
Uターン、Iターンの方もご相談ください。

**「車いす乗車可能」
レンタカー始めました。**

■乗車定員6名（車いすも無料貸出中）
■特別価格にて貸出中（4時間4,000円より～）
※貸出には予約が必要です。
まずはご来店、またはお電話ください。

（有）オートランドカナダ（☎46-2530）志茂206-1

解体工事 のことなら **大場組** にお任せください！

申請手続き・補助金申請・近隣挨拶などもお手伝いいたします。
もちろん、見積無料！お気軽にお問い合わせください。

THE CONSTRUCTION SO.LTD. OBA
お問合せ先
（株）大場組 0233-44-2424
担当 長瀬 (080-2813-9578)

お家のちょっとしたお困り事
丸徳ふるせにお任せ下さい！

・組立家具の組立てができない
・カーテンレールの取付けができない
・LED電球に取り替えたい などなど

当店で買った物でなくても承ります！
お見積り無料！

丸徳ふるせ 営業部 TEL：0233-43-2366

薬王堂 山形最上店
*パートさん *アルバイトさん

スタッフ募集！
専門的な知識がなくてもOK！
ライフスタイルに合わせてシフトが選べます！

薬王堂で働くメリット
賞与支給あります！ 専門教育の充実 正社員登用制度

詳しくはこちらへ☞ 薬王堂山形最上店 0233-43-2069

令和5年度

協働のまちづくり懇談会を開催します

今年度は3年ぶりとなる「協働のまちづくり懇談会」を開催いたします。この懇談会は、行政からの情報提供と町民の皆様のニーズ把握、地域の課題等について意見交換を行ない、

その声を今後の町の施策に反映させていくために開催するものです。下記日程で開催しますので、ぜひご参加ください。

開催日及び場所

小学校区	対象地区	開催日	場 所
旧赤倉小学校	赤倉・一刎	6月13日（火）	赤倉公民館 (旧あかくら幼稚園)
旧満沢小学校	満沢	6月15日（木）	みつざわ未来創造館 らいず
旧富沢小学校	堺田・松根・笹森・万騎 の原・明神・新田・下小 路・立小路	6月20日（火）	生活改善センター
旧月楯小学校	月楯・萱場	6月22日（木）	月楯公民館 (旧月楯小学校)
向町小学校	本城・十日町・向町・黒 沢・前森・細の原・豊田・ 沢原	6月27日（火）	最上町中央公民館
旧東法田小学校	東法田	6月29日（木）	東法田公民館
大堀小学校 旧瀬見小学校	若宮・下白川・野頭・法 田・志茂・清水町・ 白川端・大堀・横川・ 上鷺杉・鷺杉・瀬見	7月4日（火）	大堀地区公民館 (基幹集落センター)

開催時間 午後7時開始（1時間30分程度）

参加対象者 各小学校区にお住まいの皆様（他の小学校区であっても参加可能）

主な内容

1. 令和5年度まちの仕事と予算についての説明
2. 重点事業の説明および意見交換
3. 地区が抱える課題等についての意見交換

お問い合わせ 総務企画課まちづくり推進室 43-2261

最上病院が3のお知らせ

☆病棟での面会について お知らせいたします

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが2類から5類になったことに伴い、最上病院においても、院内での感染対策に配慮しながら、患者様との面会について徐々に緩和していきます。当面の面会についてお知らせします。ご協力をお願いいたします。



○面会で病室に入れるのは2人まで、 短時間（10分程度）となります

○面会時間は次の通り

15:00～16:00（1時間） 入口 病院正面玄関
（月・火・水・金、ただし木曜日は夜間救急玄関）

15:00から16:00までの間の面会についてご面会を希望する方は、病棟ナースステーションでお声がけをお願い致します。ナースステーションで面会者の記名をしていただいた後で、患者様の病室をお知らせ致します。

18:30～19:30（1時間） 入口 夜間救急玄関

18:30から19:30までの間の面会については、夜間救急玄関からの出入りになります。面会を希望される方は守衛室へお声がけをお願い致します。守衛室前で面会者の記名をしていただいた後に、患者様の病室をお知らせ致します。なお、入口が救急玄関となりますので、救急対応などでお待ちいただく場合もございます。

○面会にあたって注意していただきたい事項について

- ・面会する際は、必ずマスクの着用と入口での手指消毒をお願い致します。
- ・患者様への食品のお持ち込みはご遠慮願います。
- ・患者様と顔を近づけての会話はお控えください。
- ・体調が悪い方のご面会はお控えください。

●お問い合わせ先 最上病院事務室 ☎43-2112

みなさまのご理解とご協力をお願い致します。

特集 予告

来月号は最上病院の未来を考える特集を掲載予定です！！

☆最上病院で働く医療スタッフを随時募集しております！！

（薬剤師、看護師・准看護師、看護補助者）

詳しくは、最上病院ホームページをご覧ください！

<https://town.mogami.lg.jp/hospital/>





広報もがみ有料広告の申し込み 様式がホームページでダウンロードできるようになりました！

◎最上町 HP→
各課の業務・公開資料→
申請書 DL→
まちづくり推進室→
広報もがみ有料広告申込書
※申込書は押印の上、原本送付

▼第1次試験日
令和5年9月3日（日）
○問い合わせ先
仙台国税局
人事第二課試験研修係
〒022-263-1111
人事院東北事務局
〒022-212022

読み込むとHPへ
アクセスできます

QR code



年を経過していない者及び令和6年3月までに高校を卒業する見込みの者◇人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

▼受験申込の受付期間
令和5年6月19日（月）
から6月28日（水）

▼受験申込方法
受験申込みはインターネット申込みとする。国家公務員試験採用情報 NAVI

▼開催日時 ◇令和5年6月10日（土）◇午後1時～4時45分（1組45分程度）

▼場所 やまがたハッピーサポートセンター最上支所（新庄市）

▼対象 結婚を希望する方またはそのご家族（予約制）

▼内容 婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談

▼費用 無料

▼申込 開催日の2日前まで、やまがたハッピーサポートセンターまで
〒023-6871-972

お知らせ



5月号 くらしの情報

山形県登録ボランティア仲人「やまがた縁結びたい」募集

▼「やまがた縁結びたい」とは 結婚を希望する独身男女の出会いの機会を拡大するため、県に登録してボランティアで仲人活動を行っており、現在県内の約50の個人・団体が登録しています。

▼活動内容 ◇相談者からの相談対応◇相談者にふさわしいお相手探し（定期的な情報交換会への参加）◇お見合いの設定

▼活動経費 活動に対する報酬はありませんが、活動経費の一部（お見合い1件につき500円）を支援金として交付します。

▼登録要件 所定の研修を受講すること。

▼その他 詳細については、「やまがた縁結びたい」のホームページをご覧ください。

読み込むとHPへ
アクセスできます

QR code



○お問い合わせ・申込先
やまがたハッピーサポートセンター事務所
〒023-6151-8755

障害者法定雇用率の引き上げについて

▼障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられます

障害に関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じて社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主に、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。この法定雇用率の引き上げと、障害者雇用の支援策の強化についてお知らせします。（左表参照）

	R5年度	R6. 4月	R8. 7月
民間企業の法定雇用率	2.3%	2.5%	2.7%
対象事業主の範囲	43.5人以上	40.0人以上	37.5人以上

読み込むとHPへ
アクセスできます

QR code



○お問い合わせ先

山形労働局職業対策課
〒023-6261-6101

令和5年度里親説明会

▼日時 6月17日（土）

10時から11時（事前予約制）

▼場所 新庄市広域交流センター「ゆめりあ」

▼内容 里親に興味がある方に、里親制度について説明するとともに、先輩里親の体験談をお聞きいただくことで、里親としての役割についてご理解いただくための説明会です。

▼里親とは 家庭で暮らすことのできない子どもを、県からの委託で一定期間養育していただく方。

▼申込締切 6月10日（土）正午まで

読み込むとHPへ
アクセスできます

QR code



○お問い合わせ先 ◇子ども家庭支援センターチェリー◇共催 山形県子ども家庭福祉課
〒023-7184-7111

募集



任期制自衛官
「自衛官候補生試験」

▼受付期間 令和5年5月9日（火）から6月19日（月）

子育て支援センターひまわりに遊びに来ませんか？

令和5年度から、健康センターで行われていた離乳食教室や9-11か月教室が、子育て支援センターで開催されることになりました。他にも、健康福祉課との連携のもと、様々な事業に取り組んでいますので、パパやママに代わって日中お子さんを見られている祖父母の皆さんもお気軽に支援センターをご利用ください。

毎月の詳しい予定は、広報の行事予定とHPに掲載しています。

支援センターの活動内容

- ◎「こどもの広場」事業（毎月イベント開催）
 - ◎一時預かりサービス（生後8か月～就学前 700円/時間）
 - ◎ゆずりっこ広場（洋服のおさがりを探せます）
 - ◎ひまわり図書室（センターに併設、児童書、絵本完備）
 - 産前・産後相談（毎週火曜の午前受付）
 - ブックスタート事業（3-4カ月健診日に初めての絵本1冊贈呈）
 - 9-11か月教室／離乳食教室・相談
 - すくすく広場【乳幼児相談】（発育や食事等の相談ができます）
 - 子育て世代包括支援事業（出産・子育てに関するサポート）
- ※◎は「こども支援課」の事業、○は「健康福祉課」との連携事業。

子育て支援センターひまわり 〒43-4422
開所時間 平日 9:30 ~ 12:00
14:00 ~ 16:00
土曜日 9:00 ~ 11:30
※休館日は日、祝、年末年始(12/29 ~ 1/3)

▼試験期間

◇「筆記試験・適正検査」
令和5年6月23日（金）または、6月24日（土）のうちいずれか1日（※筆記・適正検査をWebで試験します。）

◇「身体検査・口述試験」
令和5年7月1日（土）

令和5年7月14日（金）

※自衛官候補生試験は1次試験も2次試験もなく、筆記試験・適性検査・身体検査・口述試験全て受験していただき合格が出ます。

※この試験は社会人採用として募集しています。（高校生の募集は7月以降に受け付けます。）

○お問い合わせ先
自衛隊新庄地区事務所
〒0233-2221-5057

国家公務員
「税務職員採用試験」

令和5年度 国家公務員「税務職員採用試験」（高校卒業程度）のお知らせ
仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するパライティイーあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

▼受験資格 ◇令和5年4月1日において高校卒業後3



最上町省エネ設備導入緊急支援補助金

最上町では、スマートコミュニティ構想及びバイオマス産業都市構想の推進と、環境にやさしい街づくりを推進するために、省エネ設備や再エネ設備を導入される方に設置経費の一部を助成しています。利用される方は設備導入前に申請書類の提出をお願いいたします。



導入する設備ごとの補助金

●お問合せ先 商工観光課エネルギー産業推進室 ☎43-2262

区 分	交付対象	補助額	補助要件
木質バイオマス 燃焼機器	個人 法人	設置費用の 1 / 2 (上限 1 5 万円) ※ボイラーの場合上限 3 0 万円	工事費含む (薪又はペレットストーブ、ボイラー等)
LED 照明機器	個人事業主 法人	設置費用の 2 / 3 (上限 1 0 0 万円)	従前の設備に代えて LED を光源とする 照明機器を導入する事業 ※単なる電球の交換は対象外
高効率給湯機	個人事業主 法人	設置費用の 1 / 3 (上限 2 0 万円)	事業用として使用する設備のみが対象 ※従前の設備に代えて消費エネルギーを 10%以上削減する設備を導入する事業
高効率空調設備	個人事業主 法人	設置費用の 1 / 3 (上限 2 0 万円)	事業用として使用する設備のみが対象 ※従前の設備に代えて消費エネルギーを 10%以上削減する設備を導入する事業
高効率厨房機器	個人事業主 法人	設置費用の 1 / 3 (上限 2 0 万円)	事業用として使用する設備のみが対象 ※従前の設備に代えて消費エネルギーを 10%以上削減する設備を導入する事業
太陽光発電設備	個人	公称最大出力 (KW 表示とし、 小数点以下 2 桁未満は切り捨) 1 KW あたり 3 万円 (公称最大出力 1 0 KW 未満に 限る) 上限 1 0 万円	※災害時に地域でお互いに支え合える共 助への協力を必須とする。



最上町の人口 戸籍の窓口

全 人 口 7, 6 9 0 人 (うち、外国人 7 0 人)
 男 3, 7 6 9 人 (うち、外国人 3 人)
 女 3, 9 2 1 人 (うち、外国人 6 7 人)

世帯総数 2, 7 7 2 世帯

生れた人 2 人
 亡くなった人 1 4 人
 転入 1 3 人 (うち、外国人 2 人)
 転出 3 1 人 (うち、外国人 5 人)
 前月比 3 0 人減

広報もがみのつづる穴に関しましては来月号から無くなります。あらかじめご了承ください。

みんなで創る「二十歳の思い出」

～二十歳の集い～ 実行委員を募集します！

式の開催 2 0 2 3 . 8 . 1 6

令和 5 年度「二十歳の集い」が 8 月 1 6 日 (水) に開催されます。それに伴い式典の企画・運営等を行う、実行委員を募集しております。自分達らしい思い出に残る式典を作りましょう。

◇実行委員会 6 月から週 1 回程度、夜間に開催予定
 ◇実行委員の役割 式典の企画準備、当日の式典運営等
 ◇募集人数 1 0 名程度

●お問合せ先 教育文化課 生涯学習室 (中央公民館) ☎ 43-2350

★今年の該当者★

平成 1 4 年 4 月 2 日から
平成 1 5 年 4 月 1 日生まれ
町内在住者又は、町内出身者
(最上中卒業)



子ども達の未来を一緒に考えましょう

「子ども子育て会議」の委員を募集します！

町では、「子育て大国最上町」を掲げ、日々子育て環境の充実を目指しています。「最上町子ども子育て会議」は、町における様々な子育て支援に、意見・提言・評価をする会議です。未来を担う子どもたちのために、子育て支援を円滑に進めるには、町内の幅広い分野の方々と意見を出し合い、議論を重ねることが大切です。この会議の委員を募集しますので、是非ご応募ください！

内 容

◇募集人数 若干名
 ◇任 期 委嘱の日から令和 7 年 3 月末まで
 ◇応募資格 町内在住で 2 0 歳以上の方・子ども・子育て支援に関心のある方
 ◇活動内容 年 1 ～ 3 回程度の会議を予定 (平日の日中に開催)
 ◇選考結果 応募書類をもとに選考し、結果を通知します。※応募書類返却不可
 ◇そ の 他 委員には、規定による報酬が支払われます。

応募方法

(a) 応募書類 応募用紙を期限まで郵送、持参またはメールにて提出
 ※応募用紙は、こども支援課にてご準備しています。
 (町 HP からダウンロード可能)
 (b) 受付期間 令和 5 年 5 月 2 5 日 (木) ～ 6 月 1 2 日 (月)
 (c) 提出先 最上町教育委員会こども支援課
 〒999-6101 最上町大字向町 644
 E-mail : kodomoshien@town.mogami.lg.jp

この会議は公募委員を含め 1 2 人以内で構成され、公募委員以外の委員は、学識経験者や子育て支援事業に携わる方々です。

●お問合せ先 こども支援課 こども家庭支援室 ☎43-2 2 4 7



今月号からこのコーナーでは最上町の紹介したい人をお知らせします！

最上町の let's Challenge ! Vol.1

最上町で華道を楽しむ高校生

幼いころから華道一筋

さいとう

齊藤

なおと

由翔 さん

16歳(高2)

法田下地区

平成18年生まれ。新庄神室産業高校。趣味は盆栽。好きな言葉は「花は野にあるように」。



「生け花は奥が深く、とても繊細です」と語る、まだ高校2年生の齊藤由翔さん。3歳の頃から花が好きになり、住んでる地区では「花好き男子」で有名。華道との出会いは小学校1年生の時に「小原流生け花教室」の先生から、楽しい生け花を教わったことでした。中学生の時は、入学式や卒業式の玄関に飾る迎え花で腕前を披露したこともあり、今でも華道を楽しみながら極めていきます。



そんな齊藤さんは現在、最上郵便局のカウンターにボランティアで花を生けています。飾り始めたきっかけは自分の華道に対する技術の自己研鑽。「花を生けているときは、本当に好きなことをやっているのだから無心になれる」そんな齊藤さんに郵便局員も心を打たれ、月3回力ウンターに飾ってもらっています。

郵便局に来店する方々の感想は「毎回、季節感を感じる

織細な作品」と評判です。華道に対する今後の思いは、「地域の方々の家の庭に咲いている花を提供していただき、生け花で綺麗に飾りたい」。

また、「将来は華道を通して学んだことを生かしてお花の先生や、植物に関わる仕事になりたい」と語ってくれました。まだ高校生の齊藤さんですが、華道家としての才能の開花が楽しみです。

このコーナーに出てみませんか？

【取材について】

※対象は小学校2年生以上でインタビューできる方

※取材後、掲載までは少々時間がかかりますのでご了承ください。

※掲載には必ず写真を撮影させていただきます。



齊藤さんの作品は、最上郵便局のカウンターに飾られています。